

## マテリアルライフ学会 「第28回研究発表会」発表募集

【会期】2017年7月13日(木)・14日(金) 【会場】東京都立産業技術研究センター(本部)

マテリアルライフ学会「第28回研究発表会」を、地方独立行政法人「東京都立産業技術研究センター」で開催いたします。本センターは、「環境・エネルギー」、「生活技術・ヘルスケア」、「機能性材料」、「安全・安心」を重点研究分野として研究開発事業体制を強化し、中小企業に活用いただける技術シーズの創出と製品化・事業化に取り組まれており、材料や製品の寿命や耐久性、エコマテリアルなどマテリアルライフを研究する研究者が日頃の成果を発表するにふさわしい会場です。また、当研究センターの施設見学も予定しております。研究発表会は例年通りセッション制にて行いますので、各募集内容をご覧になり、皆様のご発表をお待ちしております。

研究発表会は、下記の要領で開催します。

日時：2017年7月13日(木)・14日(金) 2日間

会場：地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター  
(東京都江東区青海2-4-10 TEL.03-5530-2111)  
ゆりかもめ「テレコムセンター」駅前  
りんかい線「東京レポート」駅下車徒歩15分  
無料送迎バス3分

### 1. 研究発表申込要領

- (1) 研究発表申込締切：2017年4月15日(土)
- (2) 発表募集件数：35件
- (3) ホームページの「発表申込フォーム」からお申し込み下さい。

【申込先】マテリアルライフ学会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-6-8

TEL.03-5695-6544 FAX.03-5695-1939

E-mail: mls@kt.rim.or.jp

- (4) 研究発表者または共同研究者のうち、少なくとも1名は当学会正会員または学生会員を含めて下さい。
- (5) 発表はすべて口頭発表とし、1件当たりの発表時間は質疑応答を含め15分です。
- (6) 発表は原則としてパワーポイントスライドのプロジェクター投影により行うものとします。

### 2. 研究発表申込みの受理と訂正・取消

- (1) 研究発表申込の採否およびプログラム構成は、企画委員会にご一任下さい。
- (2) 申込後の題目その他の変更は認めません。発表取消のある場合は、5月15日までにFAXまたはE-mailにて理由を明記のうえ学会長宛てにご連絡下さい。

### 3. 予稿原稿執筆要領

- (1) 原稿締切：2017年5月31日(水) 厳守
- (2) 原稿はそのまま予稿集の原稿とさせていただきます。A4判、2または4頁で、上下・左右を各2cm空けて下さい。なお、1頁目最下行に発表者全員のローマ字表記をご記入下さい(例：Toshio OGAWA)。

### 4. 参加登録要領

- (1) 研究発表会・技術交流会に参加ご希望の方は、次号掲載の参加申込書またはホームページからお申し込み下さい。(発表者も参加登録が必要です。)
- (2) 参加登録料(予稿集1冊含む)は、下記の通りです。

#### <参加登録料>

種別		会員	非会員
正会員	事前登録	8,000円	10,000円
	当日登録	10,000円	15,000円
共催協賛学協会員			
シニア会員		5,000円	
学生会員		2,500円	3,000円
技術交流会		3,000円	3,000円

- (3) 事前登録の締切は、7月1日(土)(必着)です。これ以降のお申し込みは当日扱いとなります。

5. 協賛学協会(予定)：繊維学会、プラスチック成形加工学会、高分子学会、日本ゴム協会、色材協会、日本建築学会、日本化学会、文化財保存修復学会、日本分析化学会、日本信頼性学会 東京都立産業技術研究センター
6. 特別講演：1件(予定)
7. 施設見学：約1時間の施設見学を予定
8. 技術交流会：7月13日 17:00～(予定)
9. 奨励賞：優秀な研究発表者には、奨励賞が授与されます。

【 発表募集分野の内容 】

- |  |   |
|--|---|
| <p>(1) 劣化モデル・寿命予測<br/>材料/部品/製品などの寿命予測技術や事例に関する発表</p> <p>(2) 耐候性<br/>耐候性試験方法ならびに耐候性試験機, 耐候性材料に関する発表</p> <p>(3) 耐熱性<br/>耐熱性試験方法ならびに耐熱性試験機, 耐熱性材料に関する発表</p> <p>(4) 劣化解析・分析<br/>材料/部品/製品などの劣化挙動の解析事例および劣化分析法に関する発表</p> <p>(5) 添加剤<br/>有機・無機を問わず, 材料および製品に耐久性や機能を付与するための添加剤・コーティング剤などに関する発表</p> | <p>(6) エコマテリアル・リサイクル<br/>リサイクル材料, リサイクル技術など環境に配慮した材料に関する発表</p> <p>(7) 表面・界面現象<br/>表面から内部あるいは材料界面に関する諸性質に関する研究, 及びそれらの解析方法に関する発表</p> <p>(8) 文化財<br/>文化財の経年変化や劣化の評価技術, 劣化機構に関する研究, 文化財保護技術に関する研究</p> <p>(9) その他<br/>上記 (1) から (9) に分類されないマテリアルライフに関する発表</p> |
|--|---|

\* 過去に同一または類似の研究発表が行われているものは採択されませんが, 既発表の研究内容を前進させたものは, この限りではありません。

\* 発表内容が商業宣伝に著しく偏したものは採択されません。(商品名の使用は原則不可とする。)

【会場までのアクセス】

東京都立産業技術研究センター (本部)

The map illustrates the location of the main building (本部) at the Tokyo Institute of Technology Industrial Technology Research Center. It shows the building's proximity to the Yamanote Line (丸の内線) at the Teleport Station (テレポータル駅) and the Keio Line (京王線) at the Aomori Station (青海駅). Key landmarks include the Science Museum (科学館), the Symbol Promenade Park (シンボルプロムナード公園), and the Tokyo Robot Industry Support Plaza (東京ロボット産業支援プラザ). A photo of the main building is shown on the right.